

平成19年度 材料工学専攻(金属分野) 修士論文発表会 プログラム

平成20年2月14日(木)

時間	氏名	タイトル	審査員	司会
9:00~9:20	吉田 哲也	加工-半熔融加圧鑄造法によるAl-Mg-Si-Mn系展伸用合金の半熔融組織制御と機械的性質	里・寺田・松尾	小林
9:20~9:40	京 良彦	Al-Mg系合金めっき鋼の耐食性と犠牲防食特性	水流・西方・丸山 須佐・竹山	
9:40~10:00	牟礼 俊宏	固体高分子形燃料電池用ステンレス鋼セパレータの電位計測と腐食挙動	西方・水流・丸山	
10:00~10:20	海野 敏幸	一定酸素ポテンシャル下におけるFe ₃ O ₄ 中のプロトン透過能測定	丸山・河村・中村	
休憩 (10分)				
10:30~10:50	中村伸太郎	Co/CoO複合薄膜の電気的・磁氣的性質	史・中村・竹山	河村
10:50~11:10	橋詰 直也	炭素無添加のFe-20Cr-30Ni-2Nb オーステナイト系耐熱鋼におけるFe ₂ Nb Laves相の析出とクリープ	竹山・松尾・寺田	
11:10~11:30	菅原 優	酸性溶液中での白金およびルチニウムの腐食劣化機構に関する電気化学水晶振動子微量天秤法による研究	西方・水流・丸山 須佐・河村	
11:30~11:50	綿貫 辰憲	化学ポテンシャル勾配下の単結晶TiO ₂ の1273Kにおける動力学的組織変化	河村・丸山・須佐	
昼食 (70分) 9月修了予定者の中間発表(3分間 プレゼンテーション, ポスター発表を行う)				
13:00~13:20	倉茂 将史	Ti-Al-Nb 3元系合金の炭素の添加による相平衡と組織形成	竹山・松尾・中村	寺田
13:20~13:40	金田 美穂	イオン性融体を用いた陽極酸化ポラスアルミナへのCo電析	水流・西方・丸山	
13:40~14:00	北口 敬	耐候性鋼の大気腐食初期過程	西方・水流・須佐	
14:00~14:20	原田 文雄	高Wオーステナイト系耐熱鋼のP添加による高強度化	松尾・竹山・寺田	
休憩 (10分)				
14:30~14:50	土田 尚彦	固体CaO分散フラックスの熱伝導度測定と推算	須佐・丸山・中村	史
14:50~15:10	杉森 薫	熔融鉄-炭素系合金の垂直分光放射率測定	須佐・松尾・史	
15:10~15:30	瀬古 祐介	熔融状態における鉄および鉄炭素合金の熱伝導度測定	須佐・丸山・寺田	
15:30~15:50	山口桂一郎	AlNに閉じ込められたCo-Pt極薄膜に誘起される垂直磁気異方性の起源	中村・史・里	
15:50~16:10	神立 奉文	高温,低応力でのTiAl PST 結晶のクリープ変形に及ぼす2次すべり系の効果	松尾・竹山・寺田	
休憩 (10分)				
16:20~16:40	熱田 賢	3DAPおよび計算機シミュレーションを用いたL1 ₂ 型規則構造相の析出挙動の解析	里・寺田・中村	竹山
16:40~17:00	杉浦 友章	Fe-Ti-M(M: Ni, Co)3元系におけるγ-Fe(Al)/Fe ₂ Ti(C14)相間の相平衡と相安定性	竹山・松尾・丸山	
17:00~17:20	藪下 雅崇	ナノインデンテーション法および複合則に基づく高剛性アルミニウム合金ダイカスト合金設計	里・寺田・松尾	
17:20~17:40	神野 洋輔	Cu-Ni-Si系合金の粒界近傍組織ならびに時効硬化に及ぼす溶体化温度およびCr添加の影響	里・寺田・竹山	
17:40~18:00	胡 蓉*	Control of Mn-containing dispersoids in Al-Mg-Si-Mn alloys*	里・寺田・中村	

- 1人あたり20分の持ち時間を設定していますが、発表は12分、質疑応答は7分です。
- 当日は、発表会の様子を5Fリフレッシュ(502), 3階リフレッシュ(318)においても生中継します。
- 審査員名の下線は指導教員です。○ *印は清華大学プログラムの発表
- ◎ 昼食前に9月修了予定者の3分間プレゼンテーションを行なう。ポスター発表は昼食時間に5階リフレッシュルームで行なう。